

CONTENTS

- P 1 第10回国立市消防操法審査会結果
- P 2-3 防災フェスタくにたち～総合防災訓練～2023
- P 4 防災ミニ講座 / 分団スナップ



市消防操法審査会で第3分団が優勝しました!



令和5年10月22日(日)、北多摩二号水再生センターにて、第10回国立市消防団消防操法審査会がコロナ禍を経て4年ぶりに行われ、第3分団が見事優勝しました。

結果発表



最優秀選手賞

指揮者	第1分団	澤井 勇貴
1番員	第3分団	渡辺 大祐
2番員	第1分団	澤井 敦志
3番員	第2分団	佐伯 友也
4番員	第2分団	佐伯 尚志

第3分団長から一言

3分団が一丸となって臨み、勝ち取った優勝。
次大会も期待してください!!



第3分団の操法の様子

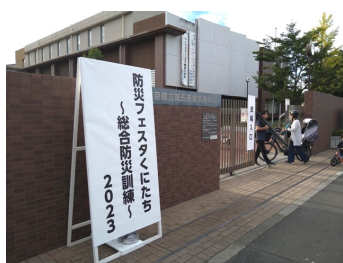


操法開始時。いざ出動!



力を合わせ、素早く正確に放水!

『防災フェスタくにたち2023』に参加しました！



9月2日(土)に、市の総合防災訓練である「防災フェスタくにたち2023」が第五商業高校で開催され、多くの市民の方々が参加されました。

消防団からは、本団(女性団員含む)、第3分団、第4分団、第5分団が参加し、救助演習や初期消火訓練、ポンプ車搭乗体験などを行いました。

取組 その1

初期消火訓練 (第3分団)



普段の初期消火訓練では、イラストの火点に向けて放水して訓練を行いますが、この日は、燃えている火を実際に消火してもらい、消火器の扱い方を、より分かりやすく指導する事ができました。



火の根元を狙って消火します



無事、火を消すことができました



キュータも一緒に消火訓練！

取組 その2

ポンプ車搭乗体験 (第5分団)

普段乗る機会のない消防車への搭乗に加え、子供用の耐火服も着ることができたため、お子様連れのご家族にとっても人気でした。



耐火服を着て記念撮影。気分は消防士！

取組 その3

倒壊家屋からの救助演習 (本団、第4分団)



リアルな大きさの倒壊家屋模型

防災フェスタのメインイベントとして、大規模な災害によって家屋が倒壊したと想定し、逃げ遅れた人を救助する訓練を行いました。

自主防災組織、建設業協会、消防少年団、女性防火の会と連携して実施したほか、会場である第五商業の学生も参加してくれました。



① チェンソーで屋根を切り開き、入口を確保して侵入・救助



② 要救助者を現地救護所まで搬送



③ 現地救護所では応急手当を実施



参加してくれた高校生

取組 その4

応急手当・AED訓練(女性団員)

応急手当普及員資格を持つ女性団員による、胸骨圧迫(心臓マッサージ)とAEDの体験訓練を行いました。

人形やAEDのデモ機を用いて、救命救急の手順を学んでいただきました。



子供の参加がとても多く、みんな真剣に説明を聞いていました

暖房器具が、火災の原因になることがあります。
使用前、使用時にチェックしてみましょう！

暖房器具 火災 チェック リスト

- 暖房器具は使用前に事前点検しましたか？
- 暖房器具の近くに燃えやすい物を置いていませんか？
- お出かけ前に暖房器具の消し忘れはないですか？
- こたつ等で延長コードを複数利用していませんか？
- 暖房器具を使う際は定期的に部屋の換気をしていますか？

分団スナップ

各分団の活動を、リレー形式でご紹介します！

第3分団



コロナ禍を経て4年振りに各町会の盆踊りが開催されました。怪我人等の発生は無く久しぶりの盆踊りを楽しむ事が出来ました。

第4分団



谷保天満宮でおかがら火が開催されました。厄を祓う神事でかがり火を焚く為、消火活動と周りの木への延焼防止のため放水を行いました。

火災出動件数

8件

(令和5年6月～令和5年10月) (うち誤報7件)

火災ゼロの国立市を目指しましょう



今後の活動予定 (令和5年度 冬期)

12月 歳末特別警戒

1月 国立市消防出初式

発行：国立市消防団 広報委員会

広報誌バックナンバー

消防団広報誌は、火災予防だけでなく、地域での活動など、身近な消防団の活動をご紹介します。

市のホームページにバックナンバーが載っていますので、ぜひご覧ください。



国立市消防団広報誌

検索